

各チーム代表者・責任者 各位

「まん延防止等重点措置」適用期間延長に伴う対応について」

(2月18日から3月6日)

日頃より、新型コロナウイルス感染防止にご尽力をいただきありがとうございます。

さて、1月21日から2月13日までに愛知県に「まん延防止等重点措置」が適用されましたが、感染状況から3月6日まで延長されることとなりました。大人だけでなく、児童や生徒にも感染が広がっており、学級閉鎖なども起きています。学校においては、部活動が中止となっており、また、クラブチームによっては活動を自粛しているとも聞いております。各種大会が消化できていない状況でたいへん残念ですが、現状を鑑みて協会事業の延期・中止で対応をしております。

尚、年度末で日程的に延期が難しく、中止せざるを得ない状況も生じる可能性があります。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

1. 大会事業、講習会などの開催について

原則、中止や延期とします。

但し、大会などの事業の一部については、やむを得ず開催をすることもあります。

2. 感染防止へのご協力

サッカー協会は感染防止対策を徹底し、サッカー現場で感染することがないように努力をしております。一方、新型コロナウイルスに「感染しない・させない」ためには、選手やチーム関係者一人ひとりが自覚を持って感染防止に取り組む必要があります。また、感染力が強いオミクロン株の感染が急激に増加しています。改めて、感染防止対策を徹底するようお願いいたします。

① 検温や健康観察の実施

選手やチーム関係者などは、起床時や自宅などを出発する前の検温を行い、体調も含めて、平常とは異なる際は「無理をしない、させない」ようにしてください。

② プレー中以外でのマスク着用の徹底。

③ 更衣や待機をしている際は、三密を避ける。

④ 活動の際の行き帰りの寄り道の自粛等。

⑤ 急速な感染拡大に伴い、休校や学級閉鎖による自宅待機等の指示を受けている子どもが増えています。大会やチーム活動への選手の参加については、自治体や保健所、学校等の指示に従うとともに、各チームで選手の状況把握や管理、良識あるご対応をお願いします。

3. その他

大会などの開催や各チームの参加については、各自治体や教育委員会、高体連、中体連などの指示に従う必要があります。情報を収集しながら対応をしていきます。

2022年2月18日
公益財団法人愛知県サッカー協会
4種委員会